

宮若・生活

Public Relation Magazine **Miyawaka city**

未曾有の世界金融危機が
日本の自動車産業を直撃

前年比十七万台減
北部九州の自動車生産、
3年ぶり百万台割れ

平成20年度実績九十六万台

明るいふるさとの未来が見える。

特集

ピンチをチャンスに

九百十二人が参加、
不況を好機に地域貢献活動

トヨタ自動車九州株式会社

緊急離職者相談窓口開設

法人市民税六億四千万円減

平成20年度決算

宮若市特産品
追い出し猫グッズ、
売り上げ益過去最高

12
2009
NO.047

ショックの功罪

The pinch is changed at the chance.

ショックの功罪



世界同時不況の「ショック」をきっかけに、新しい発想のもとまちづくりを模索する宮若市。危機をチャンスに変えるための試行錯誤が続きます。

関連企業が一体となつて自動車産業の底上げを図るために平成15年に設立した会議です。その中でも景気悪化に伴う需要低迷の影響から、昨年に引き続き百万台を切る厳しい状況が続くことが懸念されています。

このように、合併後三年半が経過し、そのまちづくりの方向性も具体的なものが見え始めています。

今そこにある危機
「財政への影響必須」。「宮若市の税収激減」。「九州の自動車生産急ブレーキ」……
連日、新聞各社の過激な見出しと取材が殺到した宮若市。自動車メーカーの減産と人員削減などで九州の自動車関連企業や地域経済にも影響が広がりました。5月26日に行われた、「北部九州自動車百五十万台生産拠点推進会議」。これは自治体や関連企業が一体となつて自動車産業の底上げを図るために平成15年に設立した会議です。その中でも景気悪化に伴う需要低迷の影響から、昨年に引き続き百万台を切る厳しい状況が続くことが懸念されています。

状況が続くだろうと予測しました。その原因はアメリカのサブプライムローンを発端に広がった世界同時不況。これは海の向こうの話ではありませんでした。
市の基幹産業である自動車産業の中核、トヨタ自動車九州株式会社。その生産の六割は北米に向けての輸出にありました。アメリカの景気の減速が、そのまま生産活動にも影響を及ぼしました。
トヨタ自動車九州は平成20年3月期に生産台数が過去最高の四十四万台を越え、売り上げ高も初めて一兆円を突破しました。しかし、不況の波が押し寄せると、減産へ追い込まれることになりました。

● 市税徴収実績・法人市民税（平成17年度から20年度まで）※ 出典「わかりやすい決算書」より

947,134,498円増
法人市民税 215,345,300円増

1,201,504,896円増
法人市民税 838,055,800円増

465,495,426円減
法人市民税 642,086,900円減

H17	3,916,333,845円	法人市民税 702,877,000円
H18	4,863,468,343円	法人市民税 918,222,300円
H19	6,064,973,239円	法人市民税 1,756,278,100円
H20	5,599,477,813円	法人市民税 1,114,191,200円

特集 **ピンチをチャンスに**

全体的に厳しい市政の中で確実に変化の波は訪れている

昨秋の経済不況が宮若市を直撃しました。それは決して海の向こうの話ではなく、市政に大きな影響を与えたのです。あれから1年。今市政を取り巻く環境は確実に変化の兆しを見せています。今月の特集は、「ピンチをチャンスに」と施政方針を掲げ取り組んできた市政を分析し、市民の皆さんと企業、そして行政の新しい協働のまちづくりについて考えます。

- P3-5 ショックの**功罪**
- P6-7 トヨタ九州の技術が**新たな命**を吹き込む
- P8-9 **不況をチャンス**に常識破りの特産品
- P10-11 不安定なこの時期こそ重要、**発展途上の宮若市**に必要なもの

若宮コミュニティセンター

平成22年度までに地区拠点として若宮コミュニティセンターを整備します。第1次宮若市総合計画の中でも重点プロジェクトに掲げている事業です。また、県道拡幅工事も行われる計画となっており、皆さんに利用しやすい施設となるよう検討を重ねています。



施設名	第1次宮若市総合計画の位置づけ	完成年度	担当係
若宮コミュニティセンター	基本計画 第2章2節 中心拠点、地区拠点の整備	平成22年度	本庁まちづくり推進係

図書館を核とする生涯学習拠点施設

図書館を中心とした生涯学習拠点施設の整備を進めています。本の貸し出しを管理するシステムなどのハード面の整備と併せて、ソフト面においても読書ボランティア養成講座を市民の皆さんに行っています。平成24年度の開館に向けて着実に整備を進めています。



施設名	第1次宮若市総合計画の位置づけ	完成年度	担当係
図書館を核とする生涯学習拠点施設	基本計画 第2章2節 中心拠点、地区拠点の整備	平成24年度	本庁社会教育・公民館係

火葬場

旧宮田町の火葬場は昭和28年、旧若宮町は昭和8年に建設し、既に50年以上が経過しています。老朽化も激しく維持修繕を行いながら運営しています。そこで既存施設を廃止し、新たに火葬場整備することで効率的な行政運営を行っていきます。



施設名	第1次宮若市総合計画の位置づけ	完成年度	担当係
火葬場	基本計画 第2章7節 火葬場の整備	平成22年度	本庁環境対策係

ショックの功罪 | ピンチをチャンスに The pinch is changed at the chance.

現在の宮若市。地区拠点として整備が進めている若宮コミュニティセンターや図書館を核とする生涯学習拠点施設、老朽化が激しいため新しく建設をする火葬場など、公共工事の進捗に影響を与えました。しかし、今回のピンチをチャンスに変えるべく、企業を始め行政も新しい戦略を整えようとしています。

今回の「ショック」を市の財政面からみると、その影響は一目瞭然です。市民の皆さんに配布している「宮若市マネープックわかりやすい決算書」では、前年比で法人市民税が六億四千万円の減。税収全体で四億六千万円の減収となっています。しかしよく考えてみると、このショックは宮若市の行政だけでなく、企業においてはさらに厳しい状況と言えます。

若宮進出企業交流会の会長を務める株式会社アルファメタルの社長水室澄男さんは、「このような厳しい状況だが、社員の雇用はしっかりと守っていきたい。社員全員でこの状況を切り抜きたい。これまで培ってきた技術を他の分野でも生かしていくときなのかもしれない」と、分析します。

また、桐野工業団地にある有限会社酒井製作所では、ワークシェアリングなどを活用し、不況の波を乗り越えようと努力しています。市のランドデザインである第1次宮若市総合計画。十年後のまちなあるべき姿を描いた基本構想をもとに、各種事業の計画をまとめています。ここに掲げた三つの主要事業も事業年度を変更や事業費の見直し、さらに地球規模の環境悪化への対応を取り入れるなど、「ピンチ」を契機に、行政と市議会が一緒になって再度、事業を精査することができました。

若宮コミュニティセンターは、若宮総合支所に代わる地区拠点として、平成22年度中の開館を目指し建設計画を進めています。特に今回のショックの影響により、施設内容を見直し、環境問題への対応のため太陽光発電のパネルを設置する予定となっています。

さらに、県道福岡・直方線と飯塚・福岡線が交差し、市域の中心に位置することになる若宮コミュニティセンター。交流の拠点として、市民の皆さんからも期待されています。

また、市民アンケートでも「今後必要な公共施設」の項目で三十二パーセントもっとも要望が高い結果となったのが、図書館を核とする生涯学習拠点施設です。この事業も若宮コミュニティセンターと同様に、再検討を行い

ました。事業費削減の一環として、建設予定地を埋め立てるために必要となる土を、ほかの公共事業で発生する残土を活用することにより、経費の縮減を図ることとしています。このような状況から当初平成23年度の開館を目指していましたが、平成24年度へ一年間、計画を遅らせることになりました。図書館を核とする生涯学習拠点施設や火葬場も、若宮コミュニティセンターと同様に環境に配慮し、太陽光パネルの設置を行うよう検討を進めています。

危機にこそ今までにない発想が生まれる

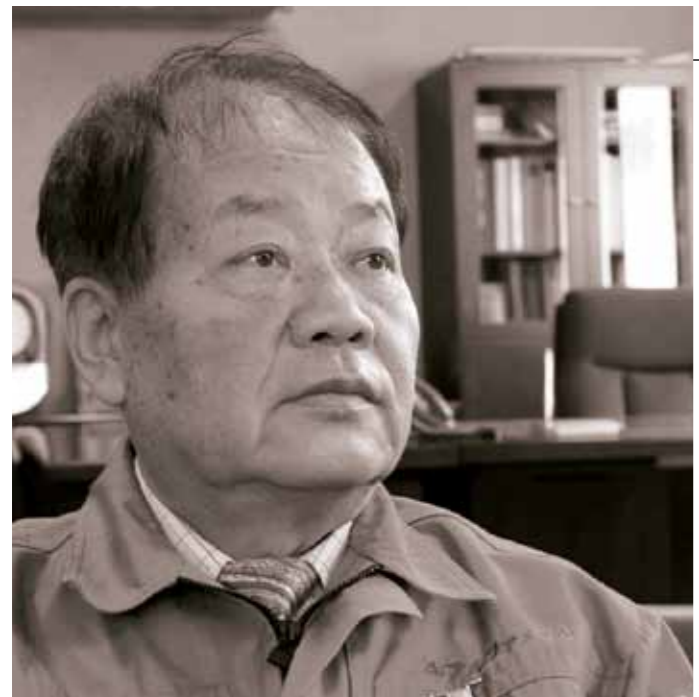
平成20年度の税収が前年比四億六千万円減という決算から厳しい財政運営が続く宮若市。しかし、このような状況だからこそ、必要なものは何かもう一度精査し、これまでにない発想のもと、検討を進めてきました。若宮コミュニティセンターや図書館を核とする生涯学習拠点施設整備などはその一例です。また、ここで紹介した取り組みは行政だけでなく、企業にとっても

企業にとっては、生き残りかけた勝負の一年として挑戦しています。ピンチをチャンスに変える新しい発想のもと、企業や市民の皆さんが行動を起こしています。

状況は突然変化するものなんです

株式会社アルファメタル 代表取締役社長 水室澄男さんが語る

43年間、自動車部品の製造にかかわっている中で、厳しい状況には何度も遭遇してきました。世界同時不況についても半年ほど前から想定はしていました。グループ企業を含めて270人の従業員を守るためにも、自分たちが持っている技術を生かす展開が必要でした。今年の3月にハウステンボスにオープンした「長崎次世代エネルギーパーク」。ここには大規模な太陽光発電設備があります。この架台は自社で生産したものです。太陽光パネルは過酷な自然環境の中にさらされます。そのパネルを支える架台には、これまで我が社が自動車部品の製造で培った技術が込められているのです。実は20年前、特殊建築の仕事に携わった経験からデータを集め、今に生かすことができたのです。訪れたピンチをチャンスに変えるにはそれまでに蓄積したデータとノウハウ、そして挑戦していく力が必要です。これまで遭遇した危機を乗り越えてきたという自負も当然あります。今、私たちを取り巻く状況は突然変化する傾向にあります。それに対応するには新しいものを生みだそうと迅速に行動することにあります。



自動車の重要保安部品を多く作り上げる株式会社アルファメタル。その部品はメーカーを越え多くの車種で採用されています。



県内に6台しかないという500トンプレス機。さまざまな部品を作り出していくことができる最新の設備です。



機械による作業が多い中、最後は人間の目で確認します。「品質の高い部品がお客さんの安心と信頼を勝ちとっていく」と、水室さんは話します。



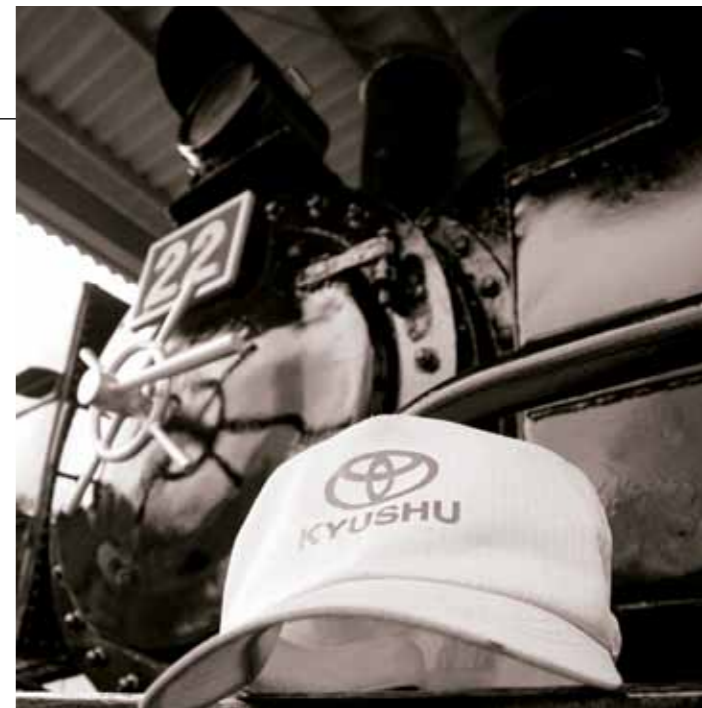
完成したアルコ22号と一緒に記念撮影に応じてくれたトヨタ自動車九州従業員の皆さん。現在好調な売れ行きが続くハイブリッド車の生産に復調の兆しが見えています。現在はそれぞれの持ち場で自動車づくりに励んでいます。

ALCO 22

アルコ22号 Cサイドタンク式機関車

×
TOYOTA KYUSHU

トヨタ自動車九州株式会社



トヨタ九州の技術が新たな命を吹き込む

ピンチをチャンスに The pinch is changed at the chance.

よみがえるアルコ22号



世界同時不況は、何も他の世界の出来事ではありませんでした。宮若市を拠点に自動車づくりを進めるトヨタ自動車九州株式会社にも影響を与えました。しかしそこには悲観的なことばかりでなく、このような状況だからこそできたことがありました。企業と行政は今、新しいパートナーシップを築こうとしています。

レクサスブランドとしての意地と誇り

「普段担当しているのはレクサスのインパネ成形組み付けラインです。塗装を担当したことはないのを楽しみます。普段、一緒に仕事をすることがない仲間と交流ができることも新鮮です。機関車の復活にレクサスの技術を注入します。楽しみにしてください」と話すのはトヨタ自動車九州株式会社で働く土井健一さん。

トヨタ自動車九州株式会社の皆さんがよみがえらせているのは、市の文化財であるアルコ22号蒸気機関車。大正8年にアメリカン・ロコモティブ社から貝島炭礦が購入。石炭産業を、さらには日本の近代化を支えた大切な文化財です。今回の文化財復活への取り組みにはさまざまな思いがありますが、世界同時不況の影響を少なからず受けています。

作業の監督を務めている北原一臣さんも、「厳しい経済状況には間違いありません。このような文化財の復元に携わることが普通だったらありえないことかもしれません。しかし、このような時だからこそできることがあるのだと思います。ここにいる従業員の士気も高いです。完成後に見にこられた人ががっかりすることがないよう、トヨタ自動車九州の技術の高さを発揮したいですね」。

企業とのパートナーシップは新たなステージへ

レクサスブランドを通じて、世界最高の車づくりを進めていくトヨタ自動車九州株式会社。その新しい企業像には、行政と共にまちづくりを進めていくパートナーとしての新しいビジョンが描かれていくことでしょう。

もうすぐ二千年を迎えようとしています。今回のような行政と企業の新しい連携を踏まえ、新しいビジョンの策定が必要となります。

その中には、「地域とともに発展するトヨタの国内第二拠点・九州」という項目があります。九州の自動車関連産業の活性化に貢献する企業。多様化する社会的役割を認識し、積極的に地域貢献する企業。よりよい地域環境づくりに努力し、地域との関係を大切にしている企業。この三つの実現に向け、これまでさまざまな地域貢献に携わってきました。

今回のアルコ22号蒸気機関車の復元作業のほか、市内各所の清掃作業など、多くの地域貢献に携わったトヨタ自動車九州の皆さん。その人数は九百十二人にものぼります。

新しく描く企業とのパートナーシップ

アルコ22号は石炭採掘によりできた坑道を埋め直していくための土砂を運搬することを主な任務として活躍しました。

日本の近代化を支えた遺産を時代を超えて市の基幹産業を支える職人たちがよみがえらせるといふ今回の取り組み。これまでにない、行政と企業の新しい取り組みのスタートを切ることができたのも、このようなピンチの状況にあったからこそなのかもしれません。

匠の技を注入

車体の塗装を一度落とし、塗装を重ねていく従業員。レクサスで培った高い技術が市の文化財を復活させます。

完成した車体の横には今回携わった従業員の名前が記されたプレートを設置しています。



追い出し猫の可能性は無限大

今年は1つの転換期にあったのではないかと思います。キティーのキャラクターで有名なサンリオとも提携してできた追い出し猫ストラップやJR九州バスとの連携により実現したバス停などこれまでに組み組みです。障害がある人の仕事となり、主婦の皆さんが絵付けを行い完成する追い出し猫。市民の皆さんの手で生まれるということも素晴らしいことだと思います。始めは両方に顔があるので、みなさんに支持していただけるか不安がありました。今ではそのユニークさが評価をいただいているのだと思います。

毎年の追い出し猫の焼き物やせんべいなどの売り上げは、年間で500万円から700万円程度で推移していましたが、今年は1,000万円を超える勢いがあります。過去最高の売り上げとなるでしょう。

不況というピンチをチャンスに変えた追い出し猫。その可能性はまだ開けたばかりです。

安部勉さん 若宮商工会経営指導員



授産施設民芸庵で成形され、生まれる追い出し猫の原型。すべて手作りのためどれもが世界で1つとなります。



利用者を増やす取り組みとしてJR九州バスと連携し、追い出し猫バス停を導入。市内に広がっています。



8月に行われたアジアクロスコントリラリーに出場した車にも追い出し猫が。日本人最高の5位を獲得。



追い出し猫のデザインを担当した岸淑子さん。新しい絵付けに加入する人のために指導を行っています。



今年は福岡産業デザインにも応募。麻生知事も追い出し猫の活躍にエールをくれました。



Challenged

授産施設民芸庵が「造る」

×

Citizens

追い出し猫振興会が「彩る」

×

Chance

若宮商工会が「仕掛ける」

不況をチャンスに。常識破りの特産品

ピンチをチャンスに The pinch is changed at the chance.

追い出し猫



「注文に生産が追いつかないんです」。この不況にうれしい悲鳴が上がるのは追い出し猫振興会。今年、大ブレイクした追い出し猫が生まれるまでには多くの市民の皆さんが携わっています。不況をチャンスへと変える取り組みとは…。

地域興しにかかわる
チャンス

「きっかけは広報紙でした。追い出し猫の絵付け募集の記事に目がとまり、これならできるかもしれないと思っただけです」と話してくれたのは追い出し猫の絵付けを担当する大村早苗さん。

平成7年、旧若宮町のむらおこし事業で生まれた追い出し猫。その由来は地元の民話に由来しています。約四百年前、寺に住みつき住職を困らせていた大ネズミを数匹の猫が命がけて追い払ったという物語。

「災いを追い出し、福を招く」という縁起物として誕生した追い出し猫。一つひとつが手作りなので

追い出し猫は授産施設「民芸庵」で生まれます。ここでは型抜きから素焼き、磨きを担当。そうしてできたものが、大村さんたちの手元にやってくるのです。

「私が一体、完成させるのに一時間半ぐらいかかります。とても根気のいる作業です。今年は新聞各紙で取り上げられたのをきっかけに、インターネットでも情報が発信され、全国で大好評をいただきました。それに併せ、私たちも大変な量を製作しました。こんなことは初めてです。世の中が不況でなんとかしたいという思いがあったのかもしれない。ひっきりな

しの注文に徹夜で筆を持つ日々が続きました。地域興しに携わりたという思いが少しは達成できたのではないかと思います。白な追い出し猫を前にため息をつくこともありました。しかし、今もこのように続けてこられたのも自分のことを理解していただけた皆さんの家族の支えがあったからだと思います。ふるさとの特産品に携わっているという誇りをもって、できる限り続けていきたいですね」。

不況をきっかけに新たな取り組みへ

ほうきを持ち、にらみ顔と笑顔が表裏一体となった人形、追い出し猫。どこにもないユニークな人形から今、新しい展開が生まれようとしています。

市内を走るJR九州バス。さらなる利用者を増やすために、追い出し猫のバス停を設置。市内各所に広がりを見せています。また一方で、世界デビューを果たした年でもありました。毎年行われているアジアクロスコン

トリラリー大会に、市内で自動車整備工場を経営している安蘇友哉さんを含めたチーム「九州男児」が参戦。並みいる強豪を退け日本人最高の五位入賞を果たしました。チームの人数は四人で、プライベートチームの入賞は周囲を驚かせました。そのラリー車にも追い出し猫のステッカーが輝いていました。

11月10日から11日にかけて福岡産業デザイン賞応募商品展示会が行われ、一次審査を通過した追い出し猫が出品されました。福岡産業デザイン賞は今年で十一回目。六つの部門に分かれ、県内にあるオリジナリティが高い作品の表彰を行っています。今回は残念ながら表彰を受けることができませんでしたが、宮若市の特産品を多くのデザイナーや参加者にアピールすることができました。

現在も追い出し猫は多くの注文があり、すぐに発送できない状況にあります。少しでも早く皆さんのお手元に届くように、絵付けをしていただける皆さんの募集をかけた。追い出し猫をデザインした岸淑子さんの指導のもと新しい人材も探しています。

このような取り組みは、市民の皆さんが追い出し猫にかける熱意と愛情のたまものです。不況をチャンスに、過去最高の売り上げとなった今年の追い出し猫。宮若市の特産品として、さらに輝きを増そうとしています。

不安定なこの時期こそ重要、

発展途上の

宮若市に必要なもの

今しかできないまちづくりがここにあります。予期せぬ不況を乗り越え、ピンチをチャンスに変える人がいます。グランドデザインである第一次宮若市総合計画に掲げた将来像を実現させるために、今、宮若市に必要なものを探ります。

The pinch is changed at the chance.

ピンチをチャンスに

Epilogue

市民参加から協働へ

グランドデザインが持つ意味

「予期せぬ深刻な経済不況という事態に直面いたしておりますが、このような時期にこそ、ピンチをチャンスに変えていくべく、一意専心、課題解決に取り組んでいきます」。

平成20年度3月定例議会、21年度の施政方針を語った有吉哲信市長。

世界経済が混沌として不安定な今こそ、宮若市の真価が問われているときなのかもしれません。

そんな中で、宮若市の十年間のグランドデザインといえる第一次宮若市総合計画が持つ意味は重要となってきました。

どのようなまちづくりを進めていくのか、具体的にどのような事業を行っていくのか。期限や数値目標なども掲げまわっている総合計画。若宮コミュニティセンターや図書館を核とする生涯学習拠点施設、火葬場や地域インフラネットなどハード事業の取り組み。そして、これらの事業を進めていくための基礎となる行財政改革の推進。



ローカル・マニフェスト検証大会

社団法人直方青年会議所が中心となって行った検証会。市民参加のきっかけを提案します。

協働のまちづくりを掲げる宮若市にとって、市民参加は計画を進める推進力となります。

市民参加から協働へ

合併して三年半が経過した宮若市。周辺の自治体と比べても、公共施設や下水道などのインフラ整備が遅れていることは否定できません。

しかし、視点を変えると、これから新たなふるさとを作り上げていくという、発展途上にあるまち



まちづくり委員会

協働のまちづくりの核となるまちづくり委員会。毎月、行政課題を中心に議論を交わします。

でもあるのです。これからまちづくりを実践していくという楽しみがここにあります。これは成熟した都市などではできないことです。その中心となるのが、グランドデザインである第一次宮若市総合計画と市民の皆さんです。

市民参加のきっかけとして、今年で三回目の開催となった社団法人直方青年会議所が主催するローカル・マニフェスト検証大会があります。10月22日に行った大会でもどのような施策を行っているのか市民感覚で三時間をかけて検証を行いました。

また、協働のまちづくりの核となるまちづくり委員会も市民参加の一つです。毎月一回、テーマごとに分かれ行政課題を話し合います。平成22年5月までに提言書を市に提出する予定となっています。皆さんが考えた提言書は、今後の行

政運営に反映していくことになり

ます。さらに、犬鳴川みどりの会や二〇〇〇年公園みどりの会が行ってきた公園計画や管理活動も大切な市民参加です。除草や植栽、収穫祭や芋煮会などを会員の皆さんと一緒に活動することは市民参加の拡充にもつながります。

昨年の9月に端を発した世界同時不況。市民の皆さんの不安の広がりは市政に関心を持つ大きなきっかけでもあります。その不安希望に変えていく力は、市民の皆さんが市政に参加する行動と比例します。

これから作り上げていく宮若市の未来を、あなたと企業の皆さん、そして行政と共に情報を共有し、実践するチャンスです。今しかできないまちづくりが、ここにあります。

編集を終えて

「本当のところはどうなの」。

世界同時不況以後、新聞やテレビなど、さまざまな報道機関から取材を受けた宮若市。広報の取材先で市民の皆さんに必ず聞かれる質問でした。

発信された情報の賛否はありますが、市民の皆さんが市政に関心を持つ大きなチャンスではないかと考え、今回特集に取り組みました。

皆さんが関心を持ってくれたなら、次に行政に求められるのは情報発信です。今、どのようなまちづくりを進めているのか、行政の情報発信が必要です。今回、税収や今進めている事業の一部を紹介しました。決まったことを発信するだけでなく、今進めようとしている進行途中の情報は、市民参加につながる大きなきっかけになると考えたからです。

この写真は雲海から日の出の瞬間を捕らえたものです。山から太陽の光が差し込むと、気温の上昇とともに水分が蒸発し、雲が一気に晴れていきます。

「市民参加という太陽の光が明るいふるさと未来を切り開いてくれる」。そんな確信にも似た思いが、雲が晴れ宮若市の街並みが見えてくるにつれ、大きくなっていきました。(広報担当：H)



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

青少年健全育成の活用に

▶ 宮田企業交流会チャリティ寄付金の贈呈

10月14日、宮田企業交流会会長の松川公彦さんは有吉市長を訪問し、チャリティーの収益金を贈呈しました。

9月5日に、宮田企業交流会の会員を対象にザ・クラシックゴルフ倶楽部でチャリティーゴルフ大会を行いました。その収益金をまちづくりに生かしてほしいとの思いから行われているもので、今年で4回目となります。

これまで学童保育や保育所などの備品購入に充ててきたチャリティー収益金。松川さんは、「青少年が希望を持てるまちづくりを進めていただきたい」と話してくれました。



あんしん、おいしい、やす～い月

▶ 吉川小学校2年生ドリームホープのうた披露

「1日750人ものお客さん、まいどありー」。楽器を片手に軽快なリズムに乗って歌う児童たち。10月28日、ドリームホープ若宮の前で、吉川小学校2年生12人が「ドリームホープのうた」を披露しました。

生活科の授業でドリームホープ若宮や吉川郵便局など、地域を見学。その学習成果の発表として「ドリームホープのうた」を完成させた。担任の山近晴美さんは「歌詞は児童が考え、私はテンポの良い曲になるようにただけです。まさかアンコールまで頂くとは思いませんでした」とお客さんからの反応に驚いた様子でした。



ミッション、まちを大掃除せよ！

▶ 宮若市環境クリーン作戦

11月15日、市内5カ所で同時開催となった環境クリーン作戦。約600人の皆さんが参加して地域のごみを集めました。

一見きれいに見える場所でも大きな粗大ごみが草に隠れて捨てられています。東芝 LSI パッケージソリューション株式会社からの参加者は、「雑草が生えていると、ごみが隠れてしまうので捨てる人も狙っているのではないかと思います。ごみを少なくするためにはきれいな環境づくりが必要なかもしれません」とごみを捨てるにくい環境づくりへの提案がありました。今回の清掃で2トントラック10台分の成果を上げることができました。



あで 艶やかに舞う

▶ 宮若市芸術祭

11月2日から3日まで、宮田文化センターやマリーホール宮田で毎年恒例の芸術祭が行われました。今年で4回目となる芸術祭。宮田文化センターではステージ発表を披露し、日々錬磨した成果を発揮していました。

マリーホール宮田では作品の展示があり、宮若市文化連盟の初代会長故村上英隆さんの油絵を始め、子どもたちの絵やパッチワークなどの力作が所狭しと並びました。



あのゆるキャラも大集合

▶ 宮若ふるさとまつり2009

10月25日、西鞍の丘総合運動公園で宮若ふるさとまつり2009が行われました。今年大ブレイクの追い出し猫など、ゆるキャラが一同に集まったマスコットキャラクター大集合のイベントでは、記念撮影をした人も多いのではないのでしょうか。フィナーレのレーザー&花火ショーは雨天の中での開催となりましたが、目の前で繰り広げられる音と光と花火の競演に、観客席から大きな拍手がわき起こりました。



ひの そうじろう
白野 想士朗ちゃん
H 20年12月20日生(磯光)
1歳のお誕生日おめでとう。想ちゃんは家族の宝物です。大きくなってね。



いとう ゆうけん
伊藤 悠絢ちゃん
H 19年12月9日生(龍徳)
2歳のお誕生日おめでとう！優しく元気なお兄ちゃんになってくださいね。



いもと そら
井本 虹色ちゃん
H 18年12月28日生(龍徳)
ワンパクなお姉ちゃんです。



きはら りお
木原 莉緒ちゃん
H 18年12月20日生(長井鶴)
3歳のお誕生日おめでとう。お兄ちゃんや弟と仲良く元気に大きくなってね。



こじょう みゆ
小城 美優ちゃん
H 20年12月8日生(宮田)
1歳のお誕生日おめでとう。表情豊かな子になってね。みんな大好きだよ。



つなわき こころ
綱分 心ちゃん
H 18年12月16日生(鶴田)
3歳のお誕生日おめでとう。春から幼稚園。たくさんお友だち作ろうね。



なかた いつき
中田 起碧ちゃん
H 19年12月17日生(磯光)
明るく元気ないつき君。お誕生日おめでとう。これからも明るく健康に育ってね。



ふじい りゅうおう
藤井 琉王ちゃん
H 18年12月25日生(竹原)
琉王君、3歳のお誕生日おめでとう。これからもお姉ちゃんたちと仲良く元気に大きくなってね。



みやもと みつる
宮本 満ちゃん
H 20年12月18日生(山口)
大きくなあれ！



もり りゅうた
森 隆太ちゃん
H 19年12月18日生(原田)
いつも元気でみんなを明るくしてくれてありがとう。病気がないで大きくなりましように。



やまさき ゆづは
山崎 優華ちゃん
H 20年12月14日生(磯光)
お誕生日おめでとう！これからも元気いっぱい大きくなってね♥



わたなべ あいか
渡邊 愛加ちゃん
H 20年12月10日生(金丸)
愛加ちゃん、お誕生日おめでとう。みーんなから愛される思いやりのある子に育ってね!!

我が家の愛とる。

▶ 宮若市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。1月生まれで掲載を希望される人は12月11日迄までに本庁企画調整係、支所市民グループまで申し込んでください。

今だから 伝えたい、 私の気持ち



I want to convey my feelings.

福岡法務局・福岡県人権擁護委員連合会主催

全国中学生人権作文コンテスト 福岡県大会奨励賞の作品を紹介します

豊かな人権感覚を身につけてもらおうと行われている、全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会。宮若市から2人の作品が入賞しました。今、中学生が何を考え感じているのか。そこには必死に伝えようとする、熱い思いがあります。

第29回

「伝えたいこと」

●秋貞江美さん 宮田光陵中学校3年生

夏休み中はおじいちゃんのことを考えていました。一緒に過ごした思い出がよみがえる中、これから自分に何ができるのか、作文に書いてみようと思いました。どのような内容になるか手探りの中からペンを走らせました。自分の思いを伝えたいという考えだけを胸に書き上げました。



み

なさん、毎日一生懸命生きていますか？

私は今、毎日を一生懸命生きていけるように努力しています。それは一つの出来事があったからです。

私は夏休みの7月18日におじいちゃんを亡くしました。5月から入院していて、必死に病気を闘っていました。入院してすぐの時はまだ元気でお見舞いに行くとたくさん話していました。

でも、だんだんと体調が悪化していき、とても苦しうでした。それなのにご飯を一生懸命食べていたり、片言で何とか話そうとしてくれていました。そういうおじいちゃんの方を見てみると、私たちが今こうやって普通に話したり、ご飯をおいしく食べられてたりするのはとてもありがたい事なんだと気づきました。

死を間近にしているのに、毎日必死に病気に勝とうとしているおじいちゃん。それに比べて毎日ただ何となく生きてる私。おじいちゃんの方がよっぽどカッコイイと思いました。おじいちゃんが亡くなった時、とても悲しかったけれど、それ以上に私はおじいちゃんに感謝しました。

病気になるないと「命」の大切さや重みが分からない人もいると思います。

でも、私はおじいちゃんのおかげで元氣な今、「命」の大切さや重みをしっかりと心に感じる事ができました。おじいちゃんが教えてくれた苦しい一日でも楽しい一日でも、悲しい一日でもうれい一日でも、その毎日必死に過ごしていくことを私は今、実行しています。

でも時々、「もうイヤ」と投げやりになっ

て適当に過ごしてしまう日もあります。どんなに辛い一日でも毎日自分は成長しているのです。

だからその成長を自分から捨ててしまおうとは「命」を大切にしないのと同じです。だから私は、自分の成長を自分で伸ばすためにも「命」を大切にするために一日一日を、自分にとって意味のあるものにできるように過ごしていきたいです。

今、世界では殺人をする人や自ら命を捨てようとする人など、信じられない事をする人がいます。

なぜそういう事をするのか理解できません。生きたくても生きられない人もいるのです。だからこそ大切に大切に欲しいのです。辛い時や悲しい時に「生きたくない」と思うことはあると思います。それは自然と出てくる感情です。

だけど、その時に生きるために生まれてきたということ、**「命」**というものは一度だけのものという事を忘れないでください。そう考えると「生きる」ということがどれだけ素晴らしいことか分かると思います。

だから、生きていられる毎日を当たり前だと思わず、適当にとかじゃなく精一杯生きてください。そうすると、今日の前が暗くて何も見えない人も、何か見えてくるものがあるかもしれません。

できないことを最後まであきらめずにやってみたり、自分の事よりも先に相手のことを考えて行動したり、自分にとってマイナスの事でもプラスに変えられるような努力をしたりますることが、「命」を大切にすることにつながっていくと思います。

みんなの手を取りあい、一日一日を一生懸命、悔いなく生きていきましょう。

「平等な中で生きていて感じること」

●対馬沙月さん 若宮中学校1年生

テレビでアフリカの子どもの現状に衝撃を受けました。当たり前のことだと思っていたことがそうでない現実。作文にしてみようと思ったのがきっかけです。奨励賞の報告を聞いたときはうれしかったです。



今

の私は、他の人に「あなたはこれをして、なくてはいけない」と決められず、将来のことなど自分の意志で決められることがたくさんあります。それは、私の知っている限り、身近にいる友だち、周りにいる人も同じです。そのように、だれか一人だけに特別な決まりがない平等な環境の中で生活しています。そんな環境があるのは、人が生まれながら持っている権利が守られているからだと思います。

私は権利が守られ平等な生活をするのは当たり前だと思っていました。しかし、私には当たり前なことでも、人によっては違うことを知りました。

それは、あるアフリカの国の少年を紹介するテレビ番組を見たときでした。

その番組では、私には考えられない生活をする少年が紹介されました。私なら、学校に行き、勉強や友だちといるとき、少年は、働いていました。しかも、それは仕事をしたくてやっているのではなく、やらなくてはならないことでした。

その時は、その現状を知らなかった自分と、そして同じ人間なのに違いの大きさに腹が立ち、悔しくなりました。そして少年の「勉強する」という権利が奪われていて、権利が守られていないと感じました。

そのことを考えていると、身近でも私が人の勉強するという権利を奪ったことがあるという事に気づきました。それは、授業中さわいでいたことです。

その時は、強く先生に注意されました。注意を受けた時は、さわくことが悪いとしか思っていませんでした。

しかし、よく考えると、さわいでいたことより、勉強したい人の邪魔をし、その人の勉強

強するという権利を奪ったことが一番悪く、注意されたのではないかと思います。

自分勝手なちよとした行動、言動が人の権利を奪うことにつながります。そのようなことにならないためには、自分のことばかりでなく周りの人々を思い、気づかうこと、しっかりとルールを守ることが必要だと思います。

そう思う理由は、私の住んでいるまちでは年に一度ほど、市内の子どもたちが書いた人権の作文やポスターが紹介されている本が配られています。私も実際、書いたこと、読んだことがあります。書く時は、自分の考えがより深くなり、人権のことを改めて知ることができました。読んだ時も、さまざまな考えの人がいてより人権を考慮することができました。このようにまちの工夫があったことも自分にとって権利が守られることができるのかと思います。

権利を奪い守れなかったことは、すべてルールを無視したことで起きていました。平等になるには、一人ひとりの権利が守られないといけません。

そのためには、ルールを守ることが必要です。ルールをしっかり守ることで今より確実に「私は平等です」と、言えると思います。

ルールは「守ろう」という気持ちがあっても、なかなか守れないルールもあります。授業中、さわがないというルールも意識していても、確実に守れているとは私は、言えません。

まずは、守ることが簡単なルールから守っていくと、確実な平等に一步でも近づくとおもいます。だから、より早く近づけるように一人ひとりに努力してほしいです。

育てたひまわりの種を大空に 福岡法務局・人権擁護委員連合会「人権の花運動」



11月18日、山口小学校の2年生と3年生13人に、福岡法務局と人権擁護委員連合会から人権の花推進の感謝状の贈呈が行われました。畑を耕し、大切に育てたひまわり。その種を風船につけて、大空に放ちました。花を育てることを通して命の大切さを学ぶ人権の花運動。



3年生の山本凌央君は「遠くの国まで飛んでいって、自分たちが育てたひまわりを咲かせてほしいです」と飛んでいく風船を最後まで見守っていました。

3年生の山本凌央君は「遠くの国まで飛んでいって、自分たちが育てたひまわりを咲かせてほしいです」と飛んでいく風船を最後まで見守っていました。



みやわか M for More . Info

広報みやわか配布

広報みやわか1月号は、1月4日からの配布となります。

●問い合わせ 本庁企画調整係 ☎ 32・0512

各自治会の中で回覧する情報は、これまでどおり自

自治会長のお宅には二日間かけて配布します

合併前までは自治会に加入していない世帯には、お届けできなかった広報紙ですが、現在では宮若市の全世帯に配布しています。市内全世帯に配布するため、一日で配布することはできません。そのため、月始めから四日間をかけて配布します。天候によっては毎月の配布日時が異なる場合があります。また、土日曜日、祝日（年末年始は除く）でも配布を行います。

宮若市の全世帯に配布しています

毎月、皆さんのお手元に配布している広報みやわか「宮若生活」。来年1月号の配布日は通常と変わりますのでお伝えします。通常一日から四日間をかけて配布していますが、1月号は1月4日頃から配布します。ここでは現在の配布について説明します。

毎月

元配布している広報みやわか「宮若生活」。来年1月号の配布日は通常と変わりますのでお伝えします。

自治会長にお渡しします。そのため、自治会長のお宅には、広報紙とは別に回覧板用の冊子を配送します。天候や郵送の都合上、一日でお配りできないこともありますので、二日間をかけて配布します。

広報紙が届いていない場合はご連絡ください

もし、四日間を経過しても広報紙が届かない場合は、本庁企画調整係にご連絡ください。

そのときに、職員が皆さんの名前とご住所、電話番号をお尋ねします。その情報を元に地図で確認後、配布を行い、翌日以降配布漏れのないように対応します。ご理解のほどよろしくお願ひします。

届かない場合はご連絡を



1月号は1月4日頃から配布します。



みやわか M for More . Info

固形燃料用ごみ、もえないごみ、し尿、犬猫引き取り

年末年始のごみ、し尿の収集日程にご注意ください

●問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516 支所福祉グループ ☎ 52・1113

「収集日程表」どおりです。若宮地区の不燃物（ビン・カン）については、1月分のみ収集日が次のとおりとなります。
●日程 ▼若宮地区
区Ⅱ1月7日
区Ⅱ吉川・南校区Ⅱ1月14日
区Ⅱ山口校区Ⅱ1月21日
区Ⅱ西校区Ⅱ1月28日

Table with 3 columns: 収集業者, 電話番号, 業種. Lists collection services like 'サン・フレッシュサービス' and '西鞍手浄化槽管理'.

もえないごみ

「収集日程表」どおりです。若宮地区の不燃物（ビン・カン）については、1月分のみ収集日が次のとおりとなります。

固形燃料用ごみ

12月31日頃から1月3日頃までお休みします。4日頃から収集を行います。

犬・猫

年末年始は、収集時間が異なることがあります。午前8時までに出しましょう。

し尿

年末年始のごみ収集は12月31日頃から1月3日頃まで、し尿収集も同様に12月31日頃から1月3日頃までお休みします。

し尿

し尿の収集は、12月31日頃から1月3日頃までの間お休みします。臨時収集の申し込みについては、12月25日頃までに連絡をお願いします。

保育所、幼稚園園児募集



みやわか M for More . Info

平成22年度の保育所、幼稚園の園児を募集します

●問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎ 32・0517 本庁学校教課管理係 ☎ 32・1007 支所福祉グループ ☎ 52・1113

Table for public childcare facilities (公立保育所) with columns for facility name, phone number, and reception dates.

●問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎ 32・0517

Table for private childcare facilities (私立保育園) with columns for facility name, phone number, and reception dates.

●問い合わせ 支所福祉グループ ☎ 52・1113

Table for kindergartens (幼稚園) with columns for kindergarten name, phone number, and school district.

●問い合わせ 本庁学校教育課管理係 ☎ 32・1007

平成22年度の保育所、幼稚園の園児を募集します。元気な宮若っ子をお待ちしています。

保育所

●入所要件 ①保護者の就労などにより昼間家庭で保育ができない②母親が産前産後である(六カ月)③保護者が病気や心身に障害がある(治療するまでの期間)④家族で長期の病人を看護している

●申込書受付 1月4日頃から29日頃まで
●希望する人Ⅱ本庁児童母子福祉係▽福丸保育園を希望する人Ⅱ支所福祉グループ
●2月以降も受け付けを行います
●市外保育所へ広域入所している人は本庁児童母子福祉係に書類を提出してください。

幼稚園

●入所要件 市内に住所を有している幼児で、▽四歳児Ⅱ平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれの人▽五歳児Ⅱ平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの人

●認定こども園 第三保育所と宮田東幼稚園は、4月より、幼保連携型の認定こども園として事業を行っています。四歳から五歳児の幼児に保育園児と幼稚園児混合でクラスを編制し、幼稚園教育と保育を一体的に行っています。

障害者控除

みやわか M for More . Info

障害者控除対象者認定書で障害者控除を受けることができます

● 問い合わせ 本庁老人福祉係 ☎ 32・0515 支所福祉グループ ☎ 52・1113

認定書交付の基準

● 障害者控除 ▼身体障害者の障害の程度の等級表(三級から六級)と同程度の障害の程度であること ▼知的障害者の障害の程度の判定基準(重度以外)と同程度の障害の程度で

Table with 3 columns: 区分, 所得税, 住民税. Rows: 障害者控除額, 特別障害者控除額.

身体障害者手帳の交付を受けている人のほか、精神・身体に障害のある65歳以上の人で、「障害者控除対象者認定書」を添付して、所得税や住民税を申告すると、障害者控除(障害者控除又は特別障害者控除)を受けることができます。

認定方法

認定基準に該当する人で、介護保険の要介護一から要介護五までの認定を受けている年齢65歳以上の人は、介護保険の訪問調査情報(本人の同意を得て)を基にして判定します。

● 認定書の交付が必要でない人 ▼「身体障害者手帳」、「療育手帳」などの交付を既に受けている人 ▼認定書による所得税や住民税の障害者控除を受けなくても非課税となる人 ▼扶養者が非課税となる人

まちづくり出前講座

みやわか M for More . Info

暮らしに役に立つ知識を出前します まちづくり出前講座

● 問い合わせ 本庁企画調整係 ☎ 32・0512

暮らしの中の疑問など、仲間と一緒に学びたいというあなたに、宮若市では四十八の講座と二つの施設見学のメニューを用意しています。

出前講座を開く条件を市内に在住、在学する十人以上のグループ、団体としています。定例の会合などの機会を利用して受講していただけます。

初期消火訓練 (金丸・小伏福祉会)



11月9日、金丸区公民館で「初期消火訓練」の出前講座が行われました。金丸と小伏の福祉会合同研修の中で行ったもので、消防署の職員が講師となり、訓練用の消火器を使った実習や住宅用火災報知器についての説明をしました。

総合型スポーツクラブ設立

みやわか M for More . Info

みやわかいきいきスポーツクラブが平成22年2月に発足します

● 問い合わせ 総合型スポーツクラブ設立準備委員会 ☎ 34・7650 本庁スポーツ振興係 ☎ 32・0123

これまでの取り組み



あのチャンバラごっこにルールと安全性を確保したスポーツチャンバラ。やるとハマります。



人気が高いグラウンドゴルフ。自分の体力に合わせて楽しむことができます。



犬鳴川みどりの会と連携して行ったふれあいウォーク。地域交流も目的の1つです。

宮若市総合型スポーツクラブ 「みやわかいきいきスポーツクラブ」設立総会を行います

- とき 平成22年2月14日(日)午後1時から2時まで
● ところ マリーホール宮田
● 設立総会終了後、記念講演を行います。
● 講師 越本隆志さん(元WBC世界フェザー級チャンピオン)

越本隆志さん

福岡県出身でWBC世界フェザー級タイトルを獲得したプロボクサー。現在、福津市総合型スポーツクラブ運営委員としてクラブ活動に携わるほか、ボクササイズ教室の指導もを行っています。



宮若市では市民の皆さん自らが運営の主体となる総合型地域スポーツクラブ「みやわかいきいきスポーツクラブ」の設立を進めています。

ニス、ウォーキング、グラウンドゴルフといった種目から、スポーツチャンバラなどの普段、あまりプレーする機会のない珍しいものを取り入れるなど、バラエティーにとんだプログラムを行ってまいります。

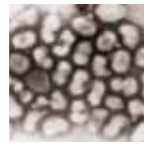
スポーツで夢づくり、人づくり、健康づくり。

「いつでも、どこでも、だれでも」をキャッチフレーズに楽しくスポーツに親しみながら、自らの健康づくりと活力ある地域コミュニティの形成を図り、子どもから高齢者まで年代、種目、技術レベルを超えて、いろいろなスポーツを気軽に楽しめるクラブの設立を目指しています。

11月15日には、ウォーキング大会として「ふれあいウォーク」を行いました。秋の宮若市内をウォーキング後、犬鳴川みどりの会と連携し、芋煮汁を堪能しました。ほかのスポーツ教室や大会にでも、健康の維持増進だけでなく、地域の皆さんとのつながりを大切にしています。

総合型地域スポーツクラブとは
子どもからシルバー世代までさまざまなスポーツを愛好する人々がスポーツを楽しむことができるように、その地域に住む「みなさん」が主役となって、自ら運営・管理をするのが総合型地域スポーツクラブです。

合い、企画し、実際に行うことができます。休日、学校が終わったあと、仕事帰りのひと時、家族や友人とさわやかな汗を流しませんか。



新型インフルエンザ受診方法

"New model influenza"

● 休日夜間の受診先・電話相談

受診先	鞍手管内の対応状況	電話番号・その他
直鞍地域急患センター (土、日曜日、祝日、お盆、年末年始の夜間)	<ul style="list-style-type: none"> ● 診療科目 内科・小児科 ● 時間 午後6時から11時まで ● ところ 直方市山部808番地13 	☎28・2840
休日在宅医	<ul style="list-style-type: none"> ● とき 日曜日、祝日、盆、年末年始に5つの医療機関が診療します。 ● 時間 午前9時から午後5時まで 	※ 当日の新聞に載ります。医師会のホームページにも掲載しています
小児医療電話相談	子どもの急な病気やケガの電話相談、身近な医療機関の情報などを提供します。 <ul style="list-style-type: none"> ● とき 年中無休 ● 時間 午後7時から午前7時まで 	☎#8000 ☎0948・23・8270
休日医療情報センター (電話相談)	年中無休で24時間体制。休日・夜間に診療可能な病院の情報を教えてください。	☎092・471・0099

福 岡県ではインフルエンザが流行期を迎えています。

38度以上の発熱、せきなどの症状があるときは、受診前に必ず医療機関に連絡して、受け付けの時間帯や受診方法などを確認して受診してください。

休日や夜間は十分な検査・治療ができ

ないことがあります。できるだけかかりつけ医などで昼間に受診しましょう。

また、流行時は医療機関において診療時間を延長することもあります。かかりつけの医療機関で受診する前に電話でご確認ください。

新型インフルエンザ対策は、通常の季

節性インフルエンザ対策の延長線上にあります。人混みなどを避け、マスクと手の消毒など自分で予防することを習慣づけましょう。

● 問い合わせ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎0948・21・4972、保健センターパレット ☎55・6000

あなたのマスク、正しく装着できていますか

マ スク着用は、自分自身をウィルスから守るという意味と、せきなどにより自分のウィルスをまき散らさない、という2つの側面を持っています。

しかしながら、そのマスクも正しく装着しないとその効果は半減してしまいます。ここでは正しいマスクの装着方法について紹介します。

● 問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000



マスクを完全に広げます



ノーズピースを鼻に合わせます



顔にフィットさせながらかけます



鼻にすき間があいています



鼻からの感染が考えられます



マスクの効果を果たしません

2009 福岡県民さわやかマラソン大会

FUKUOKAKENMIN SAWAYAKA MARATHON

11月15日、海の中道海浜公園で2009福岡県民さわやかマラソン大会が行われました。国際クロスカントリー大会の会場となっている海の中道海浜公園を舞台に宮若市から36人の児童生徒が参加しました。2キロコースでは宮田光陵中学校2年生の坂村成美さんが3位に入賞するなど優秀な成績を残す大会となりました。



坂村成美さん3位入賞 (2キロコースの部)

宮田光陵中学校2年生の坂村さん。陸上部で長距離を専門としています。「7分26秒の自己最高記録が出たのでうれしかったです。各部門が一齐に走り出すので3位に入賞しているとは思いませんでした。うれしかったです」と、喜びの声を語ってくれました。



スタートの合図と共に一齐に走り出す選手たち。宮若市の児童生徒は青の鉢巻きを着用して駆けだしました。一人ひとりが懸命に走った結果、全員が無事にゴールをしました。



宮若っ子が選手宣誓

左から橋橋仁さん、横矢知剛さん、高光優実さんの3人が元気よく選手宣誓を行いました。

● 平成22年成人式

あなたに会いたい人がいます

宮若市が誕生して4回目となる成人式。まちの次世代を担う皆さんを祝う成人を次のとおり行います。



大人の仲間入りとなる成人式。なつかしい友人に、また恩師に会いにきませんか。
式の終了後には実行委員会によるイベントも用意しています。

● とき 平成22年1月10日 回、午後1時受付、2時

● 開式 ところ 宮田文化センター
● 対象 平成元年4月2日から平成2年4月1日に生まれた人

※ 案内状を12月15日頃に発送します。21日(日)以降になっても届かないときは、お問い合わせください。

※ 市外に住民票がある人で、宮若市の成人式に出席を希望する人は12月14日(日)までご連絡ください。

● 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

RS 12回目となる地域と学校の交流

宮田小学校まつり



雨天の中での開催となり、一部アクションが中止となりましたが、多くの地域の皆さんが参加した宮小まつり。手作りのゲームに子どもたちも大騒ぎでした。

11月1日、宮田小学校で十二回目となる宮小まつりが行われました。午前中は、各学年ごとに学習発表を行い、三年生は「わたしたちのまち、宮若市」と題し発表を展開。合併までの経緯やまちの駅の紹介など、調べ学習の成果を十分に発揮していました。

その後、各地区ごとに用意したアクションなど、年に一度の交流は盛況の内に終わることができました。

RS 桜吹雪が舞うなびきホールへ

宮若ライオンズクラブ、桜の植樹

会長の高鍋年明さんは「ライオンズクラブの活動を通して地域に貢献していきたいと思います」と今後の意欲を語ってくれました。

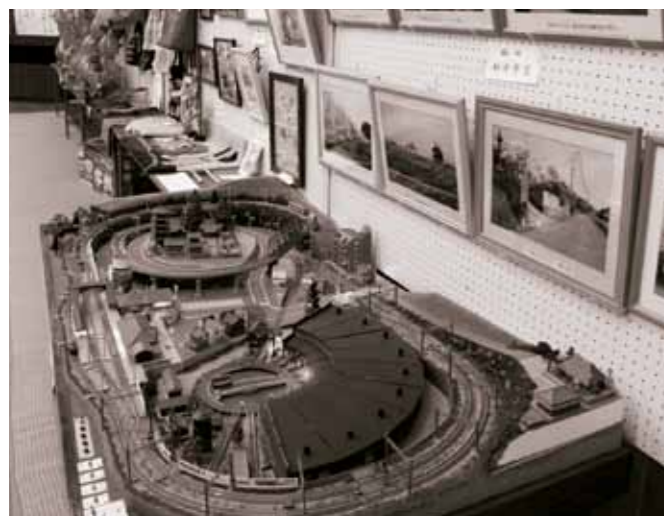


「満開の桜に囲まれた施設にしたい」という思いを実現するため、五年前から植樹を続けている宮若ライオンズクラブの皆さん。早朝からの作業にもかかわらず、十六人の皆さんが集まりました。今年も八本植えることができ、思の実現へ向け着実に取り組んでいます。

11月7日、宮若ライオンズクラブが、笠松研修センター（なびきホール）に桜の木を植樹しました。

RS 力作がそろっています

脇田区、若生会文化祭



1年間の成果を発表する文化祭。午後からはカラオケ大会で自慢の演歌を披露していました。

脇田区の文化祭は、交流を楽しむ皆さんであふれていました。

11月16日、脇田公民館で地区の文化祭が行われました。この日は七十人近くの皆さんが集まる中、それぞれの作品を展示。その後、高齢者医療に携わる早川一光さんのビデオ鑑賞も行われました。作品の中でも目を引いたのが和気輝和さんの鉄道ジオラマ。精密に作られており、走らせることもできます。



ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人は、本庁企画調整係（☎32・0512）までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介するコーナーがリーダーズスタイル（あなたの生活）です。

RS 自分たちで育てたおもちの味は格別

吉川小学校稲刈り、もちつき体験学習



10月20日、地域の皆さんと一緒に脱穀に挑戦。千歯扱きや足踏み脱穀機を使って児童も楽しみながら作業を行いました。松尾直峻君は、「昔の人の大変さが身をもってわかりました」と感想を寄せてくれました。



もち米を蒸かす香りが立ち上る運動場でもちつきを行う児童たち。田植えから作業に携わった5年生にとっては格別な味だったでしょう。

11月21日、吉川小学校のグラウンドで全校児童による親子もちつき大会が行われました。肌寒い中での開催となりましたが、児童や保護者はもちつきに慣れておりスムーズについていきます。四年生の森岡莉那さんと迫田郁奈さんは「みんなでもちつきをするのは何回しても楽しいです。来年は私たちがもち米を育てて食べたいです」と、来年への意気込みを語ってくれました。今回も多くの保護者が参加したもちつき大会。吉川小学校の地域力を垣間見ることができました。



試験 examination information

平和を仕事にする 自衛隊工科学校生徒採用試験

高機能化・システム化された装備品を運用するとともに、国際社会で自信をもって対応できる自衛官を養成するために、中学校卒業予定者などを対象に採用する制度です。

- 資格 15歳以上17歳未満（平成22年4月1日現在）
- 受付締切 平成22年1月8日迄まで
- 試験日 1月23日迄
- ところ 飯塚研究開発センター
- 説明会 ▶とき=12月20日迄まで
▶ところ=飯塚地域事務所
- 問い合わせ 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

講座 lecture information

ベビーマッサージ教室に 参加しませんか



ベビーマッサージには、赤ちゃんの気持ちを安定させたり、免疫力を高めるだけでなく、大人にもリラックスしたり、体調がよくなったりとさまざまな効果があります。ぜひ、この機会に参加してみませんか。

- とき 12月14日(日)、①=午前10時から②=11時から
- ところ 保健センターパレット
- 対象者 生後10カ月までの乳児
- 参加費 無料
- 持ってくる物 バスタオル、母子手帳
- ※ 事前予約が必要です。定員になり次第、締め切りとします。
- 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000

その他 others information

第13回日本一の大門松祭



- 今年も日本一の大門松祭が行われます。餅投げや餅つき、踊りや太鼓の競演などのイベントや、脇田温泉の足湯、手打ちそばなどの出店もあります。
- とき 12月6日(日)、午前11時開式
 - ところ 脇田温泉入口、ドリームホープ横駐車場
 - 問い合わせ 宮若市観光協会 ☎55・9090

労働力調査に 協力をお願いします

総務省と福岡県では毎月、労働力調査を行っています。宮若市の一部の皆さんには、12月から調査に何う予定です。

労働力調査は、失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査です。調査対象となった皆さんのお宅に統計調査員が伺った時には、ご協力をお願いします。

- 調査対象 一定の統計上の抽出方法に基づいて調査世帯を選びます。
- 問い合わせ 福岡県地域・企画振興部調査統計課 ☎092・651・1111

製造事業所の皆さんへ 工業統計調査を行います

経済産業省では、平成21年工業統計調査を12月31日を基準日として行います。調査は12月から平成22年1月にかけて調査員がお伺いします。

調査票に記入した内容は、統計法に基づいて秘密を厳守します。ご協力をお願いします。

- 問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・0511

手足の不自由な子どもたちを 育てる運動にご協力を

肢体不自由者の福祉の向上をはかるため、療育の充実と地域社会の理解促進を目指しています。

- 募集期間 12月31日迄まで
- 募集内容 ▶「友情の募金」=1口200円▶「愛の募金」=1口500円
- 申込方法 FAX092・643・3304（福岡県庁障害者福祉課内）
- ※ 寄付協力者には口数に応じて、絵はがきやタオルなどを贈呈します。
- 問い合わせ 福岡県肢体不自由児協会 ☎092・584・5723

第3回カローリング大会の 中止について

広報みやわか11月号掲載のカローリング大会は、季節性・新型インフルエンザが流行していることから中止と判断しました。皆さんにご迷惑をおかけしますが今回の決定についてご理解をお願いします。

- 問い合わせ 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

老人医療療養費支給申請の 受け付けが終了します

老人医療制度は、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）が平成20年4月に始まったことで、廃止になった制度です。

老人医療制度の請求期限は、2年を経過すると時効により請求権が消滅することとなります。

平成20年3月までに受診した老人医療受給者の人で、高額医療費、補装具などの療養費支給申請がまだ済んでいない人は請求期限を経過する前に申請をお願いします。

- 必要なもの 印かん、振込口座が分かるもの（通帳）
- ところ 本庁国保年金係、支所市民グループ
- 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎32・4004、支所市民グループ ☎54・1111

農地制度が変わります

「農地法等の一部を改正する法律」の公布を受け、平成21年中に改正農地法を施行し新たな農地制度がスタートします。

- 農地の減少を食い止め、農地を確保し農地の貸し借りを促進します。
- 改正のポイント ▶農地の貸し借りの規制が緩和となります。
▶遊休農地に対する指導を強化します。
- ▶違反転用（農地を違法に農地以外のものにする）に対する罰則を強化します。
- ▶農地を相続する場合は農業委員会への届け出が必要になります。
- 問い合わせ 本庁農業委員会 ☎32・3553

平成21年度版 子育て応援特別手当の 執行停止について

広報みやわか9月号と10月号、福岡県だより11月号でお伝えしていました子育て応援特別手当は、国が補正予算を凍結したこと、厚生労働省から事業を行わないという通知がありました。すでに事前申請（DV被害者）をしている人には、個別に通知を進めています。

- 問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517

土砂災害の恐れがある区域を特定していきます

- 問い合わせ 直方県土木整備事務所河川砂防課砂防係 ☎22・5616

福岡県では現在、「土砂災害防止法」に基づいて調査を進めています。

「土砂災害防止法」とは、崖崩れや地すべりといった土砂災害から皆さんの生命を守る目的で制定した法律です。土砂災害が発生するおそれがある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や一定の行為の制限を行うものです。

昨年度に引き続き、若宮地域の基礎調査を行い、土砂災害のおそれがある区域を特定していきます。調査では住宅付近の道路や宅地内、山間部の民地に立ち入る必要があります。宅地内などに立ち入る場合は、居住者の了解を得て立ち入ります。現地調査員は、身分証明書と腕章を持っています。調査対象となる自治会には別途回覧します。

- 調査期間 12月上旬から平成22年2月中旬まで（予定）

平成22年3月14日は 宮若市長、市議会議員選挙

平成22年3月18日をもって任期満了となる宮若市長と市議会議員選挙を、3月14日に行うことになりました。立候補予定者説明会は次の日程で行います。

- とき 平成22年1月8日(日)、午後2時より
- ところ マリーホール宮田
- 問い合わせ 宮若市選挙管理委員会 ☎32・0514

第64回直鞍一周駅伝 競走大会



12月13日に第64回直鞍一周駅伝競走大会が行われます。今年度は宮若市中央公民館裏がスタート、ゴールとなっています。

全17チームの熱い走りに皆さんのご声援をよろしく願います。また、駅伝コースとなっている道路は、一時的に交通規制を行う地点があります。ご理解とご協力をお願いします。

- 問い合わせ 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

1月 保健行事カレンダー

- 6日(日) : **すくすく相談**
受付は午前10時～11時
保健センターパレット
- 7日(日) : **にこにこ運動教室**
体力測定コース（要予約）
午前10時～正午
健康運動コース
午後1時～2時
保健センターパレット
- 12日(日) : **4カ月児健診**
受付は午後0時45分～1時
保健センターパレット
- 13日(日) : **親子遊び教室**
午前10時30分～正午
保健センターパレット
- 14日(日) : **健診結果説明会（12月実施分）**
午前10時～11時30分
午後2時～5時
保健センターパレット
- 19日(日) : **7・12カ月児健診**
受付は午後1時～1時30分
保健センターパレット
- 21日(日) : **にこにこ運動教室**
健康運動コース
午後1時～2時
体力測定コース（要予約）
午後6時～8時
保健センターパレット
- 26日(日) : **1歳6カ月児健診**
受付は午後0時45分～1時15分
保健センターパレット
- 27日(日) : **離乳食教室（後期・要予約）**
午前10時～11時30分
保健センターパレット

妊娠がわかったら母子手帳の交付を

医療機関で発行する妊娠届出書を保健センターパレットに持ってきてください。

- 交付時間 平日の午前8時30分から午後5時15分まで（木曜日は午後8時まで）
- 問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000



納期
tax・premium information

今月の納期（12月）

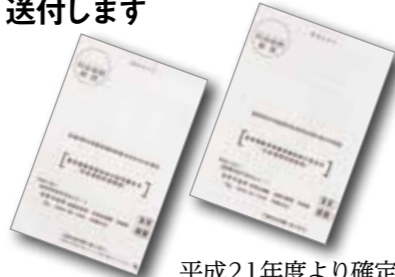
- 固定資産税 第3期
 - 国民健康保険税 普通徴収 第9期
 - 後期高齢者医療保険料 普通徴収 第6期
 - 納期限 12月25日(金)
 - 口座振替日 12月22日(火)
- 納期限内に納付しない場合、20日以内に督促状を発送します。その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。
- また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利4.5%、以降14.6%)
- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

**災害により
後期高齢者医療一部負担金が
減免や徴収猶予になります**

災害により住宅や家財、その他財産に著しい損害を受けたことなどの事由により、一部負担金を支払うことが困難と認められる場合は、申請により減免、徴収猶予をすることができます。詳しくはお問い合わせください。

- 問い合わせ 福岡県後期高齢者広域連合事業課(給付) ☎092・651・3114、本庁国保年金係 ☎32・4004

**国民健康保険税・
後期高齢者医療保険料の
納付証明書(申告用)を
送付します**



平成21年度より確定申告などで所得控除資料(社会保険料控除用)として使用する納付証明書(申告用)を平成22年1月23日に郵便はがきで発送します。お急ぎの方はご連絡ください。

- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

**事業を営んでいる皆さんへ
償却資産の申告をお願いします**

事業などを営んでいる人の事業用資産(償却資産)は固定資産税の対象となります。資産内容の変更有無に係わらず、平成22年1月1日時点の資産内容を申告する必要があります。(事業などを廃止した場合も必要です)対象者には申告書を送付します。必要事項を記入の上1月29日までに申告書の届かない場合はご連絡ください。

- 問い合わせ 本庁資産税係 ☎32・0513

滅失家屋の届け出が必要です

固定資産税の賦課期日は毎年1月1日です。平成21年中に家屋を取り壊した人は届け出が必要です。

ただし、年内に法務局で滅失登記を行った人は必要ありません。早めの届け出をお願いします。

- 問い合わせ 本庁資産税係 ☎32・0513

相談
consult information

県下一斉無料電話相談



家庭内のもめごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別など、悩みや困りごとがあったら、ひとりで悩まずにお電話ください。相談は無料で、秘密は固く守ります。

- とき 12月5日(土)、午前9時から午後5時まで
- 相談電話 ☎0120・551・290(携帯電話も可)
- 相談員 人権擁護委員、法務局職員
- 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

**弁護士・人権擁護委員の
相談所を開設します**

いじめや体罰などの子どもの人権に関する問題や同和問題から一般の法律問題まで気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守ります。

- ▶ **弁護士による相談**
- とき 毎月第2木曜日、午後1時から4時まで
- ところ 福岡法務局直方支局
- 相談担当者 弁護士
- 予約 随時受け付けています。(相談時間は30分程度で先着6人。事前に要件の確認を行います)
- ▶ **人権擁護委員による相談**
- とき ▷毎週月、火、金曜日=午前9時から午後4時まで▷毎月第2、4木曜日=午前9時から正午まで
- ところ 福岡法務局直方支局
- 相談担当者 人権擁護委員、法務局職員
- 予約 不要です
- 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに相談に応じます。秘密は厳守します。

- とき 12月27日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 中央公民館第1会議室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

**お父さん、お母さん
1人で悩まないで**

子育ての中で不安に思うこと、悩みごとについて話してみませんか。主任児童委員や保健師、家庭児童相談員が子育ての相談を受け付けます。秘密は厳守します。

- 相談日 平成22年1月6日(日)、2月3日(日)、3月10日(日)
- 時間 午前10時から正午まで
- ところ 保健センターパレット
- 問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000

募集
invite information

**第4回市営住宅
空家入居者募集**

- 受付期間 平成22年1月4日(日)から15日(金)まで
 - 公開抽選会 平成22年2月下旬(予定)
- ※ 募集团地や募集戸数は広報1月号でご確認ください。(空家住宅がないなどで募集しないことがあります)
- 申込み・問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎32・0955

**福岡障害者職業能力開発校
訓練生募集**

- 募集訓練科 ▷コンピュータ製図科▷プログラム設計科▷商業デザイン科▷OAビジネス科▷福祉住環境科▷ネットビジネス科▷総合実務科
- 応募資格 身体障害者手帳や療育手帳を持ち、就職の意志があつて、健康面で集団生活に支障のない人
- 選考日 平成22年1月26日(日)から2月10日(日)の間の1日間(訓練科により異なります)
- 訓練期間 平成22年4月8日(日)から平成23年3月18日(日)まで
- 募集締切 平成22年1月7日(日)まで
- 応募先 直方公共職業安定所
- 問い合わせ 福岡障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431

**子育て支援センターで
クリスマス会を行います**

子育て支援センターでは12月のイベントとしてクリスマス会を行います。参加したい親子は12月16日までに申し込みをお願いします。

- とき 12月19日(日)、午前11時から(9時30分から受け付け開始)
 - ところ 子育て支援センター
- ※ 1月23日は正月遊びを行います。
- 問い合わせ 子育て支援センター ☎32・1319

NUMBER 数字で見る宮若市
INFORMATION

● 10月30日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

交通事故	件数	1月からの累計
件数	94件	799件
死者	0人	3人
負傷者	26人	238人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	5件	56件
部品ねらい	2件	12件
乗り物盗	5件	47件
自販機ねらい	0件	11件
空き巣など	7件	38件

火災 住宅火災警報機設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	0件	6件
その他火災	1件	17件
死者	1人	3人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収日です

種類	重さ
ごみ量	706,200キロ
資源回収量	5,437キロ
1人当たりのごみの量	22.6キロ

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

人の動き

人口	42人 減りました	31,186人
男性	21人 減りました	14,754人
女性	21人 減りました	16,432人
世帯数	1世帯 減りました	13,009世帯
~14歳	12.7%	3,946人
15歳~64歳	59.7%	18,633人
65歳~	27.6%	8,607人
出生	27人 転入	64人
死亡	37人 転出	96人

「スイーツ ハーモニー クリスマス」

トヨタ自動車九州が贈るクリスマスパーティー

ウイング21PR館



市民の皆さんと従業員のふれあいの場として、手作りのファミリー向けクリスマスイベントを行います。工場見学にアットホームなコンサートや楽しいゲームなど、参加者全員にクリスマスプレゼントも用意しています。

皆さんの来場を心からお待ちしております。

- とき 12月23日(日)、午後12時50分から5時まで
- ところ トヨタ自動車九州(株)ウイング21PR館

- 問い合わせ トヨタ自動車九州(株)ウイング21 ☎34・2400

- 内容 ▶工場見学▷クリスマスコンサート▷貞国音楽院ドリームジュニア合奏団▷宮若レインボーカンパニー▷野見山御園さん(ソプラノ歌手)▷ゲームなど
- ※ 参加者全員にクリスマスプレゼントを用意しています。
- 参加費 ▷大人800円▷小学生以下500円(ケーキ、飲物付)
- 定員 150人(定員になり次第、受け付けを終了します)
- 申込方法 電話にて申し込んでください。(トヨタ自動車九州(株)ウイング21PR館スタッフルーム ☎34・2400)
- 申込締切 12月11日(日)、午後4時30分まで
- ※ 事情によりプログラム内容を変更する場合があります。

郡明日美

チャレンジドへの一歩を踏み出す

市のグランドデザインといえる第一次宮若市総合計画の中に障害者福祉の具体的な施策を掲げています。

この目標を達成するためににも市民・企業・行政が協働して取り組むことが求められています。

市では今回、福岡県立直方養護学校と連携し、体験学習を受け入れることになりました。宮若市役所では初めての取り組みとなります。

そこにやってきたのは市内在住の郡明日美さん、高等部の二年生です。これまでも、夏休みを利用して市内のお店で体験就労に取り組んできたことなどを広報でもご紹介してきました。



チャレンジドとは

挑戦というチャンスを与えられた人という意味を込めて、社会参加しようとしている障害を持つ人たちのことを指します。現在、障害者自立支援法のもと、知的障害をもつ皆さんの就労を支えているのが障害者と企業を結びつけるジョブコーチと言われる人々です。

となりました。

郡さんが持っている障害はダウン症といわれるものです。ダウン症とは、染色体が通常より一本多いことにより、知的発達が遅れや、心疾患などの合併症を伴うこともある先天性の症候群です。これまでは働くことが難しいと言われてきましたが、ジョブコーチなどの支援により、いろんな職場で働くことができるようになっていきます。

市役所にとって、知的障害を持つている人を受け入れるのは初めてのことに

自

宅から市役所まではバスを使つての通勤。郡さんにとって、一人でバスに乗るのは初めての経験です。今回の職場体験への課題を尋ねると、「私は初めての場所や初対面の人の前にすると、話をすることがで

昨日できたことでも今日できないことがありました。初対面の人を前に緊張もしました。でも、仕事は楽しかったです。



郵便物がどの部署あてに郵送されているのか確認しながら仕分け作業を行っています。実習を通してその作業スピードは確実に上がっていました。

ります。実習初日の9月28日。郡さんは緊張した面持で出勤しました。いよいよ、10月9日までの2週間の実習が始まりました。担任を務める椎木正人さんは、「学校のカリキュラムの中に職場体験を行うよう組み込まれています。学校の中だけの学習ではなく、現場でしかわからないことがあると

思います。この二週間は生徒たちにとって、貴重な経験になるのではないでしょうかと、職場体験の場が生徒の成長に欠かせないと話します。

市役所での主な業務は郵便物の仕分け。しかし、そこにはたくさんの課題がありました。毎日大量に配送されてくる郵便物を正確に各課の棚に分けていく作業がうまくできない日と、そうでないときの差がでてしまうことです。郡さんも、「昨日できたことでも、今日できないことがありました。自分でもうまく説明できません。気持ちの面なのかもしれません。学校では休憩できるかもしれませんが、仕事では決められた時間でしか休憩できません。思った以上に大変な仕事だと感じています」と、話します。

今回は初めての体験学習の受け入れということもあり、行政も試行錯誤を重ねました。障害を持つ人が就労できる環境を整えていくためには、まだ多くの課題があります。今回の受け入れを通して、郡さんから多くのことを学ぶことができました。行政にとっての「チャレンジドへの挑戦」も始まったばかりです。

職場体験がもたらす教育効果とは…

福岡県立直方養護学校 石橋利治 校長



体験学習の機会拡充を

行政が職場体験を受け入れてくれたことは本当に画期的なことであり、学校としても大変うれしいことです。福岡県や福岡市、北九州市などの大きな自治体では受け入れ実績がありますが、近隣の市町村で対応してくれたことはあまり例がありません。宮若市の障害者福祉施策に大きな関心を寄せています。

本学での職場体験は2年生に1回、3年生には2回と計3回予定しています。その場では自分が何ができて、不得意なのかなどをいろいろな体験を通して学んでほしいと考えています。その時に、職場体験に行ける場所が限られているとその可能性も狭いものになってしまう。

多くの企業にとっては障害者が働くことができるということを知らないことが多いと感じます。今は就労を支援する「ジョブコーチ」制度などもあります。企業と障害がある生徒の間に入って、就労に向けたアドバイスをしてくれるのです。

このような制度を活用することで本人はもちろん、企業の皆さんに障害者が働くことができることを知っていただく機会になると思います。

確かに現実には厳しいものがあります。直方養護学校でも実際に一般就労に付ける人数は多くはありません。そのような状況のなか、ある企業では、職場体験を通じて障害を持っていても働くことができることを知り、採用していただいたこともあります。健常者と同じことはできなくても、仕事の内容を整理していくことで、障害があってもできることがたくさん出てきたとのことです。

宮若市は今年の採用試験区分に障害者を対象とした一般試験を行っています。このような採用試験が宮若市だけでなく、もっとたくさん広がってほしいと願っています。

トップアスリートが伝える、 本気で夢を追いかけること。

テレビでしか見たことがないあこがれの選手が私たちの学校にいる。児童生徒たちにとっては夢のような授業。それがトップアスリート派遣事業です。2人のプロスポーツ選手が市内の学校に来校し、直接指導を行いました。



若田部 健一さん

【わかたべ けんいち】

●平成3年のドラフト会議で4球団が1位指名をする中、福岡ダイエーホークス(現ソフトバンクホークス)に入団。1年目から先発の柱として活躍。平成11年、12年にはリーグ優勝に貢献。



小倉 隆文さん

【おぐら たかふみ】

●左足での強烈なシュートから「レフティモンスター」の異名を持つ小倉選手。高校サッカー選手権の優勝やオランダ2部リーグでの得点王、日本代表での活躍など華々しい経歴を持つ。

講師の到着を心待ちにしていた児童生徒たちにとって待ちにまつたあこがれの選手との出会い。
10月29日は笠松小学校に元プロ野球選手の若田部健一さん、11月9日には、宮田光陵中学校に元プロサッカー選手の小倉隆文さんをお招きし、特別授業を行いました。
若田部さんは、「早く自分の夢を見つけて追いかけてほしい。そして達成するための準備、つまり努力を積み重ねてください」と、自身の体験を基にプロへの夢を実現するまでに多くの壁があったことを振り返りながら思いを伝えていました。

小倉さんは、「しっかりと自分の意見を言える大人になってほしい。思っているだけで何も発言しないことは何も意見をもたないことと同じこと。恥ずかしがらず発言できる人になってほしいです」。

日本代表の監督になるための努力をしていることを話しながら、生徒たちに自分の意見を主張することの大切さを伝えていました。

トップアスリートである二人と共有した時間は、児童生徒たちにとって新たなチャレンジを始めるきっかけになったはず。



あこがれの選手を前に緊張ぎみの児童生徒も、時間の経過とともに打ち解け、質問攻めにする一幕も。

